

会報 136 号 在校生との交流会『野球部訪問記』

- ◇と き 平成 25 年 11 月 23 日 (土) 10:00~
◇ところ 神商イフレ館 2階
◇出席者 母校野球部の皆さん(10名)とマネージャー(1名)及び顧問の西村先生
同窓会 編集委員及び三役 (6名)

今回は野球部取材しました。

監督の和田先生(私達の後輩で県商 1 1 1 回生)が所用で欠席され、顧問の西村先生が後輩達と共にご出席頂きました。

母校の野球部はこの夏で3年生が引退し、現在は2年生の吉崎キャプテンを中心に2年生5名、1年生5名の総勢10名の部員の皆さんが毎日放課後グラウンドで練習に励み、土曜日、日曜日には伊川谷高校や和田山高校など他校との練習試合を入れるなど学業とクラブ活動を上手く両立させ充実した学園生活を過ごしておられるようでした。

県商を受験した動機や野球を選択した理由そして将来の進路など先輩の私達からの質問にもテキパキと答え、大変好印象を受けました。

彼らは幼い頃から野球少年で、小学校から中学校まで地元の少年野球や野球クラブに所属しており、県商でも迷うことなく野球部に入部したとのこと、本当に野球が大好きな若者達でした。そしてさすが野球部! 礼儀正しく、挨拶もしっかり出来るすがすがしい後輩達の姿を大変誇らしく思ったひと時でした。

最後に顧問の西村先生より「勝ち負けに拘らず課題を見つけて挑戦し、人間として成長してほしい。日頃の挨拶や時間を大切にすること。継続して努力していくこと。結果は後から自然に付いて来る。これからも頑張ってください」との言葉を頂き、キャプテンは「まず自分がしっかりする。部長として周りを引っ張っていきだけの力を付ける。そして、来夏の公式試合でいい結果を残す」と抱負を語ってくれました。頼もしいキャプテンに期待しています。

クラブ活動を通じて得た友情、それがその後の人生の大きな支えとなります。『青春を謳歌し悔いの無い県商生活を!』とエールを送り交流会は終了しました。野球部の皆さん、そして、顧問の西村先生有難うございました。詳細は来春発行の会報 136 号でご紹介します。

副理事長 大野美代子 記



追伸 この日午後より母校のグラウンドにおいて和田山高校との練習試合があり、後輩達のプレーを観戦させて頂きました。最終回5対4のスコアで残念ながら負けてしまいましたが、接戦で大変見応えのある好試合でした。